

嘉飯圏域定住自立圏 連携事業の概要

飯塚市・嘉麻市・桂川町の2市1町では嘉飯圏域定住自立圏形成協定を締結し、各分野における連携事業を平成30年10月1日から実施しています。令和5年度からの「第2次嘉飯圏域定住自立圏共生ビジョン」に基づく連携事業の内容は、以下のとおりです。【令和7年4月1日現在】

1 生活機能の強化

①夜間急患センターの広域運営	医療を担う「飯塚夜間急患センター」や「在宅当番医制度」、「病院群輪番制事業」といった分野での連携を図り、圏域の健全な医療体制を維持します。
②在宅当番医制度の維持・確保	
③病院群輪番制事業の広域運営	
④地域包括ケア推進センターの広域運営	「地域包括ケア推進センター」「地域活動支援センター」「障がい者基幹相談支援センター」を共同で運営し、高齢者や障がい者を圏域全体で支援する体制を維持します。
⑤地域活動支援センターの広域運営	
⑥障がい者基幹相談支援センターの広域運営	
⑦子育て支援センターの相互利用	圏域内の子育て支援センターの相互利用等を通じて、圏域全体で子育てを支援する体制づくりを推進します。
⑧病児・病後児保育施設の広域運営	
⑨休日等子育て支援体制の構築【休止(代替事業検討)中】	
⑩図書館の相互利用	圏域内施設の相互利用を促進する仕組みづくりを通じて、利便性の向上を図ります。
⑪体育施設の相互利用	
⑫地域企業支援と雇用拡大の促進	雇用拡大や新しい産業の創出に向けた連携を強化し、圏域内の経済の活性化を図ります。
⑬産学官連携の促進	
⑭消費生活センターの広域運営	広域運営により圏域全体の相談体制等を維持します。

2 結びつきやネットワークの強化

⑮赤字路線バス運行補助	連携により圏域内外の移動手段を確保するとともに、地域公共交通の利便性を向上させ、圏域内での交流人口の増加を図ります。
⑯地域公共交通連携の促進	
⑰圏域外からの移住の促進	移住に関する施策を広域で連携することで地域の活性化を推進します。また、圏域で交流する人たちを増やすため、観光分野等での連携を推進します。
⑱地域資源を活かした圏域活性化の促進	
⑲戦略的な広域観光の振興	
⑳防災拠点等への公衆無線 LAN 環境整備の促進	圏域内の避難所における情報伝達等の環境を整備します。

3 資源制約に対応するための圏域マネジメント等

㉑圏域市町職員等の交流及び人材育成の促進	職員等の研修によりマネジメント能力を強化します。
----------------------	--------------------------

嘉飯圏域定住自立圏に関するお問い合わせは

飯塚市企画政策室(0948-96-8246)・嘉麻市総合政策課(0948-42-7401)・桂川町企画財政課(0948-65-1085)